

平成 20 年東部支部秋季講演会 講演プログラム

日 時：2008 年 11 月 25 日(火), 26 日(水)

場 所：メルパルク東京

11 月 25 日(火)

時 間	表 題	○講演者 著 者
【第 1 会場】		
13:00~16:00	一般講演 (G1)	
13:00~13:20	低速ハイブリッド型二重反転ポッドプロパルサ推進船の推進性能	○右近良孝, 川並康剛, 長谷川純, 深澤良平, 藤沢純一, 佐々木紀幸
13:20~13:40	二重反転プロペラ装備船の有効伴流率について	○犬飼泰彦, 越智文俊
13:40~14:00	有限体積法を用いた PBCF (Propeller Boss Cap Fins) 周りの流場解析	○安藤智子, 甲斐 寿, 三浦義之
14:00~14:20	ハブ渦がプロペラ作動効率に与える影響	○越智文俊, 藤澤竹春, 大森拓也, 川村隆文
15:00~15:20	CFD による船尾形状の異なる船舶の操縦性能の推定について (第 1 報)	○宮崎英樹, 上野道雄, 塚田吉昭
15:20~15:40	平行平板曳航法による平板抵抗の計測	○川島英幹, 堀 利文, 牧野雅彦, 竹子春弥
15:40~16:00	アログによる実海域航海性能の解析手法の開発	○庄司るり, 足達宏之, 大津皓平
【第 2 会場】		
13:00~16:20	一般講演 (G2)	
13:00~13:20	実船の積み付け記録に基づく清水荷重の統計解析	○河邊 寛, 津金正典
13:20~13:40	Measurement of true stress-strain & its application to assess the strength and deformability of steel plates with surface pits and replica for general corrosion	○Md. Mobesher Ahmmad, Yoichi Sumi
13:40~14:00	流体構造相互作用を考慮した LNG 船防熱構造のスロッシング強度の直接評価法の提案	○伊藤 久, Yongsuk Suh, Sangeon Chun, Bo Wang
14:00~14:20	液位が変化する段重ねタンクの有孔水平仕切り板による振動特性制御に関する研究	○豊田 真, 桜井朋樹, 安澤幸隆
15:00~15:20	一万 m 級チタン合金製耐圧殻の圧壊強度に関する研究	○渡辺喜保, 山口剛弘
15:20~15:40	セラミック製深海用耐圧容器の簡易設計法	○高川真一
15:40~16:00	造船用厚肉鋼板の脆性き裂伝播挙動に関する検討 (第 5 報: 高アレスト鋼をアッパーデッキに用いた船体構造の実大構造試験結果)	○川畑友弥, 稲見彰則, 大西一志, 久保 諭, 平松秀基, 松田博和, 西山五郎, 清末孝昭, 松浦雅文, 岡本恵一
16:00~16:20	造船用厚肉鋼板の脆性き裂伝播挙動に関する検討 (第 6 報: 脆性き裂の逸れ現象に及ぼす溶金靱性の影響)	○松田博和, 平松秀基, 西山五郎, 清末孝昭, 松浦雅文, 岡本恵一, 川畑友弥, 稲見彰則, 大西一志, 久保 諭
【第 3 会場】		
13:00~16:00	一般講演 (G3)	
13:00~13:20	レーダ波浪観測における照射幅影響	○林 昌奎, 桂 祐介
13:20~13:40	大深度対応高強度軽量ケーブルの開発	○伊藤和彰, 大澤弘敬, 藤本好弘, 坂本勝也
13:40~14:00	沿岸海域における魚類の行動モデルの開発	○白田慶一郎, 多部田茂
14:00~14:20	VPA によるマイワシ資源量の順応的管理—海域肥沃化時の検討—	松田昌賢, ○多部田茂
15:00~15:20	渦励振を起こしている剛体円柱の運動を予測するための理論—拡張された後流振動子理論と, 検証実験—	○西 佳樹, 國分健太郎, 星野邦弘, 宇都正太郎
15:20~15:40	VIV 応答解析における渦要素法の利用	金 裕徹, ○林 昌奎
15:40~16:00	Directional movement control of an Autonomous Underwater Vehicle (AUV) using Neural Network controller-Basic Study.	○Andre Mitsuo Kogishi, Tsugukiyo Hirayama, Takehiko Takayama, Yoshiaki Hirakawa

11月26日(水)

時 間	表 題 【第1会場】	○講演者 著 者
10:00~12:00	一般講演 (G4)	
10:00~10:20	船内タンクの液体の運動影響を考慮に入れた Multi Floating Body の波浪中運動解析 (第1報 周波数領域解析)	○河邊 寛, Jong Jin, Park, Mun Sung, Kim
10:20~10:40	実海域における船速低下について	○辻本 勝, 黒田麻利子, 柴田和也, 枋原直人, 高木 健
10:40~11:00	超大型コンテナ船のスプリングングによる流力弾性応答に関する実験的研究 (第二報)	○三宅竜二, 松本俊之, 朱 庭耀, 土橋宏嗣
11:00~11:20	フィン付き箱形浮体の粘性流体力に関する実験的研究	○矢後清和, 大川 豊, 中條俊樹, 宇都宮智昭
11:20~11:40	エアクッション支持型弾性浮体の3次元流体力解析法について	○居駒知樹, 小林正人, 増田光一, 林 昌奎, 前田久明
11:40~12:00	複数浮体の相互干渉影響を考慮した大次元流体力評価法による解析について	○太田 真, 瀬戸秀幸, 河角省治, 松浦正己, 戸崎 寛, 井上俊司
13:00~15:20	一般講演 (G5)	
13:00~13:20	福岡・釜山間航路及び新潟・両津間航路への最小抵抗双胴船 (MRTH) の適用について	○塩田浩平
13:20~13:40	Routing and Scheduling in Liner Shipping Considering Empty Container Reposition	○Takano Kelly, Arai Makoto
13:40~14:00	A study on ship routing problem transporting two types of commodities	A.A.B. Dinariyana, ○Hiroshi Matsukura, Hiroyuki Yamato
14:20~14:40	工場間物流の海上輸送シミュレーションに関する研究 —輸送システムの評価—	松倉洋史, ○角田浩平, Michelle Buen Tumilba, 大和裕幸
14:40~15:00	工場間物流の海上輸送シミュレーションに関する研究 —輸送計画の評価—	松倉洋史, ○Michell Buen Tumilba, 角田浩平, 大和裕幸
15:00~15:20	マルチモーダルセンシングによる船舶ブリッジ業務シミュレータの開発	○桐山伸也, 青島大悟, 鈴木敦志, 杉山岳弘, 竹林洋一, 稗方和夫
【第2会場】		
10:00~12:00	一般講演 (G6)	
10:00~10:20	双胴型旅客船の二等客室設備とその対策	○福谷光雄
10:20~10:40	マルチエージェントアルゴリズムによる船舶からの避難シミュレーションに関する研究	村井基彦, ○西崎大祐, 大木義昭, 仲田 翔
10:40~11:00	流出油による漁業被害予測モデル	○黒田貴子, 原 正一
11:00~11:20	曲面の性質継承による船型フェアリング: FITS (FairIng Tool Set) (その2) 船尾ボス部の形状生成	○永原章二, 高武淳夫
11:20~11:40	オントロギーを用いた駐在監督報告書中の不具合情報検索手法に関する研究	大和裕幸, 稗方和夫, 松野二郎, ○辻本 翔
11:40~12:00	オントロギーを利用した生産工程記述手法に関する研究	○稗方和夫, 大和裕幸
13:00~15:20	一般講演 (G7)	
13:00~13:20	相模湾沖合観測データに基づく海上風の性質について	○中條俊樹, 大川 豊, 矢後清和, 國分健太郎
13:20~13:40	日本近海波浪の長期再現期待値に関する検討	○石田茂資, 國分健太郎, 高井隆三
13:40~14:00	幅無しの造波板が作る波ポテンシャルの同心円性について	○大縄将史
14:00~14:20	波浪推進船マーメイドIIの開発	○寺尾 裕
14:20~14:40	強風域での発電船の基礎的研究	○寺尾 裕
14:40~15:00	閉鎖性内湾の水質浄化装置実験に関する環境影響評価	○松井竜太, 岡本強一, 堀田健治
15:00~15:20	一様成層乱流における鉛直混合のスケール依存性と Rf 推定モデルの修正	○平林紳一郎, 佐藤 徹